



## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2025年11月12日

上場会社名 エヌアイシ・オートテック株式会社  
コード番号 5742 URL <https://www.nic-inc.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼社長 CEO (氏名) 西川浩司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 橋本清志  
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 06-5530-8066

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3,279	13.7	17	68.7	22	59.1	45	31.6
2025年3月期中間期	2,884	20.5	54		55		66	

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	8.37	
2025年3月期中間期	12.24	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2026年3月期中間期	6,755		3,370			49.9
2025年3月期	7,369		3,424			46.5

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 3,370百万円 2025年3月期 3,424百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		20.00		21.00	41.00
2026年3月期		20.00			
2026年3月期(予想)				21.00	41.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	2.3	258	11.7	252	13.5	239	12.7	43.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	5,500,000 株	2025年3月期	5,500,000 株
期末自己株式数	2026年3月期中間期	51,446 株	2025年3月期	51,446 株
期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	5,448,554 株	2025年3月期中間期	5,448,554 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国の経済は、米中間の貿易摩擦が依然として続くものの、交渉再開や関税停止提案など進展の兆しも見られ、先行きへの不透明感はやや和らぎました。原材料価格はおおむね安定して推移し、個人消費や企業収益にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調となりました。また、株式市場では製造業関連銘柄を中心に堅調な動きが見られ、当社業績への期待感を後押ししております。このような状況において、当社主力製品である「アルファフレームシステム」の一般顧客向け販売は堅調に推移し、自動化・省人化装置等についても、半導体関連企業及びFPD製造関連企業を中心に受注が堅調に推移し、全体として順調な業績推移となりました。

この結果、当中間会計期間の売上高は3,279百万円(前中間会計期間比113.7%)となりましたが、販売管理費の増加により、営業利益は17百万円(前中間会計期間比31.3%)、経常利益は22百万円(前中間会計期間比40.9%)、中間純利益は45百万円(前中間会計期間比68.4%)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### [FA部門]

FA部門におきましては、「アルファフレームシステム」の一般顧客向けの販売では、当社独自の設計サポートサービス「カクチャ™」および組立作業の省人化を可能とする「マーキングシステム™」の受注が堅調に継続いたしました。これに加え、大口顧客向けの案件についても安定的な受注を継続できたこと、さらに装置品においては大型構造物の受注が継続したことから、売上高は堅調に増加しました。このように、FA部門は複数の製品・サービスが連携して堅調な成長を遂げており、特に製造業の自動化・効率化ニーズに応える形で受注が拡大しています。

この結果、当部門の売上高は2,567百万円(前期比105.1%)となりました。

#### [商事部門]

商事部門におきましては、消耗品および治工具類の売上高は、主要顧客の需要減少により低調に推移しました。一方で、機械設備関連では、主要顧客による海外向け設備投資に伴い、大型設備ラインの受注を獲得しました。

この結果、当部門の売上高は711百万円(前期比161.2%)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産・負債・純資産の状況

当中間会計期間末における総資産は、前期末と比べ614百万円減少し、6,755百万円となりました。これは主に、仕掛品が79百万円増加した一方で、現金及び預金が292百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が250百万円、電子記録債権が87百万円、有形固定資産が64百万円、それぞれ減少したことなどによります。

負債は、前期末と比べ560百万円減少し、3,384百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が287百万円、短期借入金が130百万円、長期借入金が98百万円、それぞれ減少したことなどによります。

純資産は、前期末と比べ54百万円減少し、3,370百万円となりました。これは主に、中間純利益の計上45百万円があった一方で、配当金の支払い114百万円があったことにより、利益剰余金が68百万円減少したことなどによります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は306百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、73百万円のキャッシュ・インとなりました。これは税引前中間純利益が22百万円、減価償却費の計上が118百万円、売上債権の減少による資金の増加338百万円あった一方で、棚卸資産の増加による資金の減少76百万円、仕入債務の減少による資金の減少304百万円があったことなどが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは有形固定資産の売却による収入3百万円があった一方で、有形固定資産の取得による支出が7百万円あったことなどが主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、359百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは短期借入金の減少による支出が130百万円、長期借入金の返済による支出が98百万円、配当金の支払額が114百万円あったことなどが主な要因であります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年6月6日付の「2026年3月期 通期業績予想に関するお知らせ」にて公表の業績予想値からの変更はありませんが、今後の経営環境及び業績を踏まえ、修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	598,750	306,476
受取手形、売掛金及び契約資産	1,223,725	972,939
電子記録債権	740,928	653,664
商品及び製品	179,076	191,163
仕掛品	295,660	374,947
原材料及び貯蔵品	638,218	623,741
その他	70,938	37,119
流動資産合計	3,747,297	3,160,052
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,689,003	3,689,273
減価償却累計額	△1,821,139	△1,882,845
建物(純額)	1,867,863	1,806,428
土地	1,003,545	1,003,545
その他	1,546,773	1,544,243
減価償却累計額	△1,127,037	△1,127,356
その他(純額)	419,736	416,886
有形固定資産合計	3,291,146	3,226,861
無形固定資産		
その他	18,751	15,110
無形固定資産合計	18,751	15,110
投資その他の資産		
その他	312,573	353,485
投資その他の資産合計	312,573	353,485
固定資産合計	3,622,470	3,595,457
資産合計	7,369,767	6,755,510
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,053	437,328
電子記録債務	822,651	805,534
短期借入金	600,000	470,000
1年内返済予定の長期借入金	197,000	197,000
未払法人税等	41,880	9,790
賞与引当金	62,181	61,683
製品保証引当金	780	739
その他	204,894	181,501
流動負債合計	2,654,442	2,163,576
固定負債		
長期借入金	1,015,000	916,500
退職給付引当金	223,091	226,908
その他	52,435	77,733
固定負債合計	1,290,526	1,221,142
負債合計	3,944,968	3,384,718

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	156,100	156,100
資本剰余金	146,100	146,100
利益剰余金	3,129,408	3,060,634
自己株式	△34,791	△34,791
株主資本合計	3,396,817	3,328,042
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,981	42,749
評価・換算差額等合計	27,981	42,749
純資産合計	3,424,798	3,370,791
負債純資産合計	7,369,767	6,755,510

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,884,609	3,279,044
売上原価	2,240,861	2,586,591
売上総利益	643,748	692,453
販売費及び一般管理費	588,862	675,253
営業利益	54,885	17,200
営業外収益		
受取配当金	1,927	1,715
仕入割引	2,748	2,722
固定資産売却益	1,799	5,432
その他	1,703	703
営業外収益合計	8,179	10,574
営業外費用		
支払利息	5,035	5,119
固定資産売却損	2,520	—
その他	139	31
営業外費用合計	7,695	5,151
経常利益	55,369	22,623
税引前中間純利益	55,369	22,623
法人税、住民税及び事業税	8,516	3,689
法人税等調整額	△19,844	△26,710
法人税等合計	△11,327	△23,021
中間純利益	66,697	45,644



(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	55,369	22,623
減価償却費	129,366	118,819
賞与引当金の増減額(△は減少)	△958	△498
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△7,185	3,817
製品保証引当金の増減額(△は減少)	89	△41
受取利息及び受取配当金	△2,271	△2,343
支払利息	5,174	5,119
固定資産売却損益(△は益)	721	△5,432
売上債権の増減額(△は増加)	△31,526	338,049
棚卸資産の増減額(△は増加)	△75,628	△76,897
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,245	△304,843
その他	△36,157	9,097
小計	747	107,469
利息及び配当金の受取額	1,791	1,703
利息の支払額	△5,174	△5,119
法人税等の支払額	△1,650	△30,086
法人税等の還付額	3,820	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△465	73,966
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,273	△7,835
有形固定資産の売却による収入	8,381	3,266
無形固定資産の取得による支出	△3,000	—
投資有価証券の取得による支出	△2,400	△2,400
その他	△4,480	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,771	△6,956
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	△130,000
長期借入金の返済による支出	△98,500	△98,500
配当金の支払額	△114,244	△114,223
その他	△21,346	△16,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,090	△359,283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△87,327	△292,273
現金及び現金同等物の期首残高	402,831	598,750
現金及び現金同等物の中間期末残高	315,504	306,476

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間 損益計算書 計上額
	F A部門	商事部門	計		
売上高					
一時点で移転される財及びサービス	2,158,330	272,517	2,430,848	—	2,430,848
一定の期間にわたり移転される 財及びサービス	284,979	168,781	453,760	—	453,760
外部顧客への売上高	2,443,310	441,298	2,884,609	—	2,884,609
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,443,310	441,298	2,884,609	—	2,884,609
セグメント利益	40,867	14,018	54,885	—	54,885

(注) セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と対応しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間 損益計算書 計上額
	F A部門	商事部門	計		
売上高					
一時点で移転される財及びサービス	2,382,103	452,804	2,834,908	—	2,834,908
一定の期間にわたり移転される 財及びサービス	185,777	258,359	444,136	—	444,136
外部顧客への売上高	2,567,881	711,163	3,279,044	—	3,279,044
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,567,881	711,163	3,279,044	—	3,279,044
セグメント利益又は損失(△)	△28,885	46,085	17,200	—	17,200

(注) セグメント損益は、中間損益計算書の営業利益と対応しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

### 3. その他

#### 受注及び販売の状況

##### ① 受注実績

当中間会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
F A部門	2,182,155	77.0	922,328	69.6
商事部門	671,067	124.0	154,123	57.7
合計	2,853,223	84.5	1,076,452	67.6

##### ② 販売実績

当中間会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
F A部門	2,567,881	105.1
商事部門	711,163	161.2
合計	3,279,044	113.7